

令和5年度

業 務 報 告 書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

公益財団法人 内田農業振興会

住 所 東京都立川市柴崎町3丁目5-24

電 話 042-528-1561

目 次

1. 事業の概況	
I. 農業振興のための助成事業	1
II. 農業に功労のある者の顕彰事業	8
III. その他の事業	9
IV. 主要業務報告	10
2. 財務諸表に対する注記	12
3. 令和5年度計算書類 附属明細書	13
4. 財産目録	14
5. 令和5年度寄付者	15

事業の概況

第3年度

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

本都農業は、都市農業の有利性を活かして消費者に直結した新鮮で安全・安心な農産物を提供するとともに自然環境を保全するなど、多面的な機能と役割を担っています。

しかしながら、担い手の高齢化、後継者不足や相続による農地の減少と遊休農地の増加、気候変動による農作物への影響など農業環境は一層厳しい状況にあります。

このような状況において、当財団の設立者であり、農業の近代化に功績を残した内田秀五郎先生の意志を受け継ぎ、令和5年度も東京農業の振興に寄与することを目的として農業振興のための助成及び活動、農業に功労のある人の顕彰等の事業を行いました。

I. 農業振興のための助成事業

1. 農業の先進事例の調査研究に関する事業への助成

農業の先進事例の調査研究に関する事業として、先進的な農業経営等の調査研究活動に対して助成を行いました。

(1) 先進的な農業経営等の調査研究活動への助成

東京都農業会議は、企業的農業経営に基づく先駆的な経営を広く普及させるとともに、企業的農業経営を目指す多くの農業者の指標となるよう東京都内の農業委員会と連携して、企業的農業経営顕彰事業を実施し、また後継者が誇りを持って農業経営に参画し地域農業の新しい担い手となるよう農業後継者顕彰事業を実施しています。

今年度企業的農業経営で顕彰された32経営・集団、農業後継者顕彰事業22名を紹介した「新しい東京農業の担い手」を発行した東京都農業会議に助成を行いました。



〈企業的農業経営顕彰事業現地視察①〉



〈企業的農業経営顕彰事業現地視察②〉

2. 農業後継者育成のための事業への助成

農業の担い手である農業後継者の育成と確保は重要な課題であることから、以下の活動に助成を行いました。

(1) 各種生産団体が行う農業視察研修への助成

令和5年度の申請はありませんでした。

(2) 各種生産団体が行う営農・農政活動への助成

① J A東京青壮年組織協議会の活動

J A東京青壮年組織協議会は、次代の農業の担い手として、農政活動・営農活動・組織活動を中心に現場に根ざした実践的な活動を実施しております。

今年度は都市農業の振興に向けた農政活動、都市農業PRのためのイベント、青壮年部員の意識向上のための研修会や交流会の開催、J A運営への積極的な参加・参画、未加入組織解消に向けた組織との課題共有などが実施され、それらの活動に対し助成を行いました。



〈東京味わいフェスタ2023〉



〈J A青年の主張発表大会〉

② J A東京女性組織協議会の活動

J A東京女性組織協議会は、農と住の調和した営農環境や生活環境づくりに取り組みとともに、消費者との交流を通じて、農業や食育への理解促進に努めています。

J A東京グループ農政対策委員会や東京都議会への意見要望、家の光図書などを活用した営農・農政・地域・くらし部門の勉強会の開催、「東京味わいフェスタ2023」への出店やリーダー研修会の開催など、地域で女性が活躍するための活動に対し助成を行いました。



〈女性協日帰り研修旅行〉



〈東京味わいフェスタ2023出店〉

(3) 東京都高等学校農場協会が行う研修活動への助成

東京都高等学校農場協会は都内農業高校5校で組織され、その農業高校生を対象に相互交流を深め、農業について学び、将来も連携を保ちながら都市農業や社会の発展に貢献する人材を育成しております。

今年度は都立農産高校を幹事校として、千葉大学環境健康フィールドセンターにおいて「養液栽培と植物工場～農業がすごいことになっている～」と題した講義を受講し、施設見学をはじめ養液栽培や施設園芸の最先端技術や地域との連携、都市農業の方向性などを学ぶなどの活動に対し助成を行いました。



〈千葉大学環境フィールドセンター内見学・研修風景①〉



〈千葉大学環境フィールドセンター内見学・研修風景②〉

(4) 農業後継者のふれあい交流活動への助成

担い手である農業者の配偶者確保のため、出会いの場としての交流会の開催に対して助成を行いました。

① J A東京むさし結婚相談センターの活動

J A東京むさし結婚相談センターでは、農業後継者（男性・女性）を募集し、男性に対しては事前セミナーを行い、本番のお見合いに向け自己PR方法や会話の作法などを学びました。その後、4 J Aによる合同婚活交流会をホテルエミシア立川で開催し、全体で19組のカップルが成立しました。コロナ禍の制約もなくなりマスクを外して対話することができ、参加者からは高評価を得ることができました。



② J A東京青壮年組織協議会の活動

J A東京青壮年組織協議会は、東京農業の将来を担う後継者・青壮年部員の育成を目的に、都内J A青壮年部員を対象とした農業者限定のふれあい交流会を開催しました。

特に、ふれあい交流会の前に「コミュニケーションセミナー」（新宿会場）ならびに「男を磨く1日変身ツアー」（銀座会場）を開催したことで男性の魅力と自信の向上に繋がり、高いマッチング率が実現しました。

マッチングイベント（渋谷会場）当日は男性16名、女性17名が参加し、参加者へのアンケートも好評で、全参加者より「大変満足」「やや満足」の回答が寄せられました。事前セミナー等には想定を上回る男性の参加希望があり、担い手確保の重要性やマッチングイベントの価値を認識してもらうことができました。



<マッチングイベント（渋谷会場）>



<男を磨く1日変身ツアー（銀座会場）>

3. その他農業振興のための事業への助成

東京農業の振興を図るため、新鮮で安心・安全な農産物を消費者に提供するための基盤である農地の保全や有害鳥獣からの被害防止、地産地消活動、東京農業の重要性をPRするための地域住民・消費者との交流活動など、生産団体や農業者が行う活動へ助成を行いました。

(1) 残留農薬検査活動への助成

農産物の生産基盤である農地の残留農薬検査により、安心・安全な農産物を消費者に提供するため、土壌検査（アルドリン・ディルドリン・エンドリンの残留）を実施した農業者（4団体）に対し助成を行いました。

なお、申請数81件に対して検査実績は20件に留まりました。

(検査数の内訳)

西東京農協霞園芸生産組合（JA西東京）	5件
東京南農協野菜部会連絡協議会（JA東京みなみ）	11件
マインズ農協青壮年部（JAマインズ）	1件
東京みどり農協野菜生産部会（JA東京みどり）	3件
計	20件

(2) 地産地消活動への助成

令和5年度の申請はありませんでした。

(3) 有害鳥獣駆除活動への助成

有害鳥獣による農作物被害を軽減して農業者の営農意欲低下を防ぐとともに、農地を健全に保つことを目的として農業者（5団体）に助成を行いました。

ハクビシンを始めタヌキ・アライグマ・アナグマ等による食害防止のための有害鳥獣駆除機器等の購入および捕獲鳥獣の処分を行いました。

なお、捕獲申請数130頭に対して180頭の捕獲処分となりました。

① 捕獲獣の内訳

(注) 申請件数を最大として捕獲実績に対して助成

団体名	ハクビシン	タヌキ	アライグマ	アナグマ他	助成金申請/処分
JA東京みなみ野菜部会連絡協議会	18	42	23	4	捕獲器具の購入 申請0頭(実績87頭)
JA町田市 野菜部会	10	3	8	—	申請35頭(実績21頭) 外部委託
JAマインズ果樹植木盆栽部会	9	8	3	—	申請40頭(実績20頭) 外部委託
JA東京みどり野菜生産部会	1	—	—	—	申請25頭(実績1頭) 外部委託
JA東京あおば城北ぶどう研究会	27	13	11	—	申請30頭(実績51頭) 外部委託
合計	65	66	45	4	180頭

※JA東京みなみ分は、捕獲機器購入のため申請頭数0頭であり、対象機器での捕獲実績数を記載。



＜害獣に食害されたトウモロコシ＞



＜箱わなに捕獲したハクビシン＞

② 機材の購入

東京南農協野菜部会連絡協議会に対し、駆除活動に使用する箱わな(アニマルトラップ)のほか、捕獲表示プレート・手袋・結束バンド等の購入助成を行いました。

(4) 地域住民・消費者との交流活動への助成

① 清瀬市農ある風景を守る会の活動

令和5年7月22日～7月30日「清瀬ひまわりフェスティバル」を開催した清瀬市農ある風景を守る会に対して助成を行いました。

新型コロナ感染拡大により、3年連続中止しておりましたが、令和5年度は事前予約システム等を導入するなど感染予防対策により、運営方法の見直しを図り、9日間で3万6千人を超える集客があり、来場者に対し減少の一途をたどる農地の重要性、ならびに清瀬市の自然環境と景観を再認識いただく絶好の機会となりました。



＜清瀬ひまわりフェスティバル＞

② 東京都農業祭実行委員会の活動

東京都が主催する農林水産物や伝統・文化をPRするイベントである「東京味わいフェスタ2023」が開催され、協賛ならびにブース出店に対して助成を行いました。

10月28日から3日間、東京都丸の内界隈を中心に協賛開催し、東京都内で生産された新鮮な農畜産物を都民および都内で働く近県住民に広く紹介し、東京農業の元気をアピールすると共に、都市農業の重要性をより多くの消費者にPRできました。



<東京味わいフェスタ2023>



<都市農業を育てる市民のつどい>

③ 三鷹市都市農政推進協議会の活動

市内に在住する親子を対象に収穫体験を通して、農業者との交流を図る「都市農業を育てる市民のつどい」に対して助成を行いました。

三鷹市内農家3軒へ訪問、エダマメの収穫と花の寄せ植え体験ならびにブルーベリーの摘み取り体験を行い、学校給食へ食材提供ならびに鳥獣被害や農地の多面性機能についての説明を受け、収穫体験を通して食と農の大切さや都市農地の理解醸成、農産物の地場消費の重要性について参加者へ強くアピールできたイベントとなりました。

今回はコロナ禍の影響で参加者を例年より制限し、親子42名の開催となりました。

4. 助成事業別の実績

事業内容	交付決定額(円)	実績額(円)	備考
先進的な 農業経営等の調査研究活動	495,000	495,000	東京都農業会議 「新しい農業の担い手」発行
各種生産団体が行う 農業視察研修	0	0	申請なし
各種生産団体が行う 営農・農政活動	100,000	100,000	J A 東京女性組織協議会 J A 東京青壮年組織協議会
東京都高等学校農場協会が 行う農業高校生研修活動	100,000	32,709	千葉大環境健康フィールドセンター
農業後継者の ふれあい交流活動	100,000	100,000	J A 東京むさし結婚相談センター J A 東京青壮年組織協議会
残留農薬検査活動	213,000	60,000	30 検体の検査実施 (取り下げ1件)
地産地消活動	0	0	申請なし
有害鳥獣駆除活動	350,000	194,000	捕獲獣の処分 箱わな等機材購入
地域住民・消費者交流活動	150,000	150,000	清瀬市農ある風景を守る会 三鷹市都市農政推進協議会 東京都農業祭実行委員会
合計	1,508,000	1,131,709	

II. 農業に功労のある者の顕彰事業



令和5年度 公益財団法人 内田農業振興会功労者表彰式 令和5年11月17日 於:明治神宮

東京都（島しょ地区除く）において多年に亘り農業に従事し、農業の発展及び振興に貢献し、その功績が顕著な農業者を表彰しました。

各地区農業委員会、農業団体に対し推薦を依頼し、当財団の表彰規程により理事会で審査を行い、表彰者を決定しました。

<令和5年度功労者表彰式>

- ・開催期日 令和5年11月17日
- ・開催場所 明治神宮
- ・緑綬功労章 11名 紫綬功労章 3名
- ・感謝状贈呈 24名



Ⅲ. その他の事業

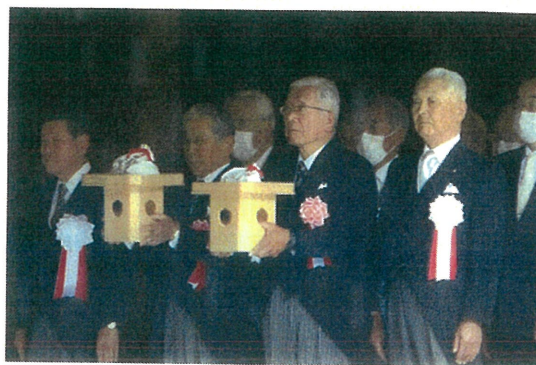
農業振興のための助成事業、農業に功労のある農業者の顕彰事業以外に、東京農業の振興と発展のための事業を行いました。

1. 東京都農業祭および東京都農業感謝祭への参加

毎年開催される東京都農業祭及び東京都農業感謝祭へ参加し、献穀と豊作祈願を行うとともに、東京農業の重要性を深めるPR活動を行いました。



<東京都農業祭（東京国際フォーラム）>



<東京都農業感謝祭（明治神宮）>

2. 農業団体役職員表彰

東京都において多年に亘り農業行政または農業団体の発展に貢献し功績が顕著な当該団体の役職員について推薦を受付け、当財団の表彰規程により理事会で審査を行い、紫綬功労章9名が決定しました。

表彰は、農業者の功労表彰式と併せて明治神宮において実施しました。



<農業団体役職員表彰>



<東京都農業感謝祭（宮中献穀）>

IV. 主要業務報告

年 月 日	処 理 事 項	備 考
R5. 4. 17	令和5年度事業計画書等の提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
4. 21	令和5年度農業功労者表彰候補者推薦依頼	
5. 22	監事監査 ①令和4年度（R4. 4～R5. 3）業務報告書・収支決算監査	JA東京第2ビル
6. 1	理事会（9名出席） ①令和4年度業務報告書・収支決算承認 ②理事の補欠選任 ③農業功労者表彰・顕彰事業の審査基準（内規）の変更 ④評議員会の招集	JA東京第1ビル
6. 20	定時評議員会（7名出席） ①令和4年度業務報告書・収支決算承認 ②理事の補欠選任	JA東京第1ビル
6. 28	令和4年度事業報告等の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
7. 12	変更（役員改選）の届出の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
7. 13	令和5年度大日本農会審査会	都庁
7. 27	臨時理事会（役員・評議員の補欠選任 書面決議）	
7. 31	令和5年度農業功労者表彰候補者推薦締切	
"	令和5年度下期助成金申請受付締切	
8. 3	臨時評議員会（役員・評議員の補欠選任 書面決議）	
"	理事会（10名出席） ①常務理事の選定について	JA東京第2ビル
8. 23	変更（役員補欠選任）の届出の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
8. 23	明治神宮顕彰式事前打合せ	明治神宮
8. 25	令和5年度農業功労者表彰候補者事前審査会	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
9. 11	理事会（11名出席） ①令和5年度功労者顕彰事業の審査 ・緑綬功労章 11名 ・紫綬功労章 12名 ②令和5年度・下期の助成金申請 ③諸規程の新設 ④評議員会の招集	JA東京第1ビル

年 月 日	処 理 事 項	備 考
R5. 9. 19	変更（役員改選）の届出の提出・手続完了（報告先 東京都）	電子申請（都庁）
9. 22	評議員会（7名出席） ①令和5年度功労者顕彰事業の審査（報告） ②令和5年度・下期の助成金申請（報告） ③諸規程の新設（報告） ④補欠選任に伴う登記完了（報告） ⑤令和5年8月末収支予算実績報告（報告）	JA東京第1ビル
9. 28	企業的農業経営顕彰書類選考会	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
10. 3	令和4年度事業報告等の提出・手続完了（提出先 東京都）	電子申請（都庁）
10. 29	第52回東京都農業祭	東京国際フォーラム
11. 1	企業的農業経営顕彰審査会	あいおいニッセイ同和損保新宿ビル
11. 17	令和5年度農業功労者表彰式挙行	明治神宮
R6. 1. 11	明治神宮農林水産物奉献会	明治神宮
2. 15	第65回東京都農業委員会・農業者大会	昭島市民会館FOSTERホール
2. 20	東京都農業祭実行委員会	JA東京第1ビル
2. 29	令和6年度上期助成金申請受付締切	
3. 11	理事会（11名出席） ①令和5年度正味財産増減補正予算書 ②理事の補欠選任 ③令和6年度役員報酬 ④令和6年度資金調達および設備投資の見込み ⑤令和6年度事業計画書・令和6年度正味財産増減予算書 ⑥令和6年度・上期の助成金 ⑦諸規程の新設・変更 ⑧評議員の招集	JA東京第1ビル
3. 22	評議員会（6名出席） ①令和5年度正味財産増減補正予算書 ②理事の補欠選任 ③令和6年度役員報酬 ④令和6年度資金調達および設備投資の見込み ⑤諸規程の新設・変更	JA東京第1ビル
3. 27	令和6年度事業計画書等の提出（提出先 東京都）	電子申請（都庁）

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

公益法人会計基準(平成20年4月11日 令和2年5月15日最終改正 内閣府公益認定等委員会)を採用している。

(1) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	65,301,762	0	0	65,301,762
特定資産				
農業振興事業積立資産	77,703,216	0	0	77,703,216
合 計	143,004,978	0	0	143,004,978

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
定期預金	65,301,762	65,301,762	0	0
特定資産				
農業振興事業積立資産	77,703,216	77,703,216	0	0
合 計	143,004,978	143,004,978	0	0

4. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。(単位：円)

補助金等 の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表 上の記載区分
運営助成金	J A 東京中央会	0	350,000	350,000	0	
	J A バンク 東京信連	0	350,000	350,000	0	
	J A 全農 東京	0	350,000	350,000	0	
	J A 共済連 東京	0	350,000	350,000	0	
	J A 東京厚生連	0	100,000	100,000	0	
	東京都農業信用基金協会	0	100,000	100,000	0	
	都内 J A	0	4,200,000	4,200,000	0	
	(一社) 東京都農住都市支援センター	0	100,000	100,000	0	
	(一社) 東京都農業会館	0	2,000,000	2,000,000	0	
合 計		0	7,900,000	7,900,000	0	

令和5年度計算書類 附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細（重要な固定資産の明細）
財務諸表に対する注記2. に記載している
2. 引当金の明細
該当なし

上記のほか、令和5年度貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第33条に規定する附属明細書「貸借対照表及び損益計算書の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和6年6月3日
公益財団法人 内田農業振興会

財産目録

令和 6年 3月 31日 現在

公益財団法人 内田農業振興会

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	0
	預金	普通預金 東京都信用農業協同組合連合会 本店	運転資金として	7,031,232
	未収金	東京都信用農業協同組合連合会 本店	基本財産及び特定資産の 未収利息	1,370
流動資産合計				7,032,602
(固定資産)	基本財産	定期預金 東京都信用農業協同組合連合会 本店 (定期貯金)	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業の事業費に充当している	65,301,762
	特定資産	農業振興事業 積立資産 東京都信用農業協同組合連合会 本店 (普通貯金)	公益目的事業の農業振興事業のために受けた寄附金の積立資産であり、公益目的事業の事業費に充当している	3,264,978
		同上 (定期貯金)		74,438,238
その他の固定資産	保証金	全国農業協同組合連合会東京都本部	事務所賃貸のための保証金	840,000
固定資産合計				143,844,978
資産合計				150,877,580
(流動負債)	未払金	職員	3月分給与	436,386
	預り金	立川税務署 他	給与等の源泉所得税、雇用保険料	33,708
流動負債合計				470,094
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				470,094
正味財産合計				150,407,486

令和5年度寄付者

氏 名	寄 付 日
武 川 節 様	05.07.10
河 内 克 己 様	05.08.28
石 坂 朗 様	05.08.29
小 山 幸 男 様	05.11.20
荒 野 正 人 様	05.11.21
北 島 進 様	05.11.28
鈴 木 勇 作 様	05.12.01
久保田 晴 利 様	05.12.04
中 村 一 男 様	05.12.05
河 原 正 幸 様	05.12.12
高 橋 宏 明 様	05.12.18
河 井 孝 之 様	05.12.20
田 中 利 明 様	05.12.27
橋 本 和 之 様	05.12.27
吉 村 太 一 様	05.12.27
谷田部 英 雄 様	05.12.29
新 倉 健 治 様	06.02.08
関 田 勇 蔵 様	06.02.21
上 原 健 次 様	06.03.08
奥 住 喜 樹 様	06.03.29

寄付金合計 2,500,000円

